

●JBN・工務店サポートセンターの刊行物(最新のものを降順)

No.	タイトル	発行年月
1	省令準耐火構造 設計施工マニュアル(第2版)	2012年9月
2	長持ちする家づくりのすすめ 地域のJBN工務店がつくる長期優良住宅(顧客向けパンフレット)最新版	2012年4月
3	木造軸組工法における木材を用いた外壁の防火構造	2012年3月
4	木造建築士資格研修テキスト(平成24年版)/井上書院	2012年3月
5	住宅改修の工事記録写真	2012年2月
6	バリアフリー改修から始める住まい快適リフォーム 工務店ならではの改修をめざして-指針-事例集	2012年1月
7	手刻みの基本(軸組編)	2012年1月
8	地域工務店のための「防耐火性能の高い木造住宅の設計-施工指針」木造らしさを生かした防耐火性能の高い家づくり	2012年1月
9	長期ちきゆう住宅国産材モデル型式認定(手刻み型) 工法利用マニュアル-構造の安定	2011年12月
10	型式マニュアル(解説編-申請編)	2011年10月
11	いえもり・かて JBNの住宅の情報を管理するシステムです	2011年10月
12	省令準耐火構造 設計施工マニュアル(初版)	2011年8月
13	木造軸組工法による省令準耐火構造の住宅(工務店サポートセンター仕様)特記仕様書	2011年8月
14	木造住宅-工事管理の実務/彰国社	2011年7月
15	JBN既存適合住宅 建物診断マニュアル	2011年7月
16	東日本大震災対策本部 応急仮設木造住宅建設に向けた活動報告	2011年7月
17	JBN既存適合住宅制度のご案内 空き家対策はお済みですか?(顧客向けパンフレット)	2011年6月
18	その価値を活かせる家にはしませんか「長期優良住宅」のご案内	2011年6月
19	住まいの管理手帳 戸建て編	2011年4月
20	工務店の現状の実態についてのアンケート調査報告書	2011年3月
21	国産材でマンション・リフォーム	2011年3月
22	バリアフリーから始める住まいの快適リフォーム	2011年3月
23	長期優良住宅申請マニュアル(オレンジ)	2011年3月
24	木造建築士資格研修テキスト(平成23年度版)/井上書院	2011年2月
25	長期優良住宅建材マニュアル①(構造編)	2011年1月
26	長期優良住宅建材マニュアル②(省工ネ編)	2011年1月
27	住まいの管理手帳 戸建て編	2010年11月
28	木造軸組工法住宅のスパン表	2010年11月
29	長期・ちきゆう住宅	2010年3月
30	展示住宅ガイドブック	2010年3月
31	木造建築士資格研修テキスト(平成22年版)/井上書院	2010年2月
32	長期優良住宅マニュアル(住宅履歴編)	2009年9月
33	長期優良住宅マニュアル(建材編)	2009年8月
34	木造建築士資格研修テキスト(初版)/井上書院	2009年5月

●主な刊行物の表紙一覧(右下の数字は刊行物リストのNo.)

防耐火性能 向上等	既存住宅改修 関連	長期優良住宅 関連	管理履歴 関連
1	6	7	14
3	22	9	5
8	20	1	27
13	17	2	19
12	18	10	11
16	15	2	4

●「JBNクライアントツール for 住宅あんしん保証」のご紹介

これまで「いえもり・かて」への履歴情報の集約・登録は、インターネットに常時接続が必要であり、この点を改善するための補助ツール(会員限定フリーソフト)としてご紹介します。

このソフト開発は、株式会社住宅あんしん保証が行い「いえもり・かて」の補助ツールとして、JBNへ提供されたものです。JBNホームページより「いえもり・かて」にアクセスし、ダウンロードすることで、利用できるようになりました。なお、このシステムの機能として住宅あんしん保証の保険申込書の記載機能が付いていますが、「あんしん住宅瑕疵保険」の利用義務はあり

●発行/お問い合わせ
一般社団法人 工務店サポートセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階
TEL.03-5540-6678 FAX.03-5540-6679
E-mail: jbn@jbn-support.jp homepage: http://www.jbn-support.jp
発行人: 藤澤好一 ©工務店サポートセンター 禁無断転載



FSC® 森林認証紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しました。

●暮節記(ぼやき)

首相動静(朝日)、首相官邸(日経)、首相日々(毎日)、首相の一日(東京)、野田首相の一日(読売)、野田日誌(産経)、いずれもわが国の新聞各紙が首相の動向を伝える欄のタイトル。分きざみで官邸での執務、来訪者との会談、国会対応、外出、訪問先、会食、食事、その同席者から散髪、帰宅時間などプライベートな行動までを紹介している。首相一人の動きだが、各紙で扱いが微妙に異なるのは番記者の関心、捉え方によるのだろうか。海外のメディアは、これほど克明でも、のぞき趣味でもないと思う。本誌の理事長の動きは、組織の活動と関わりがあるものに限って、自らの行動記録としてメモに残してもらっている。ブログと違うのは印刷された日誌、メモの類という点。日増しに活動の範囲も広がり、密度も濃くなっているが、紙情報や直接に会って交わす話の役割はまだ重みがある。

JBN 工務店サポートセンターレポート

Japan Builders Network <http://www.jbn-support.jp>

■JBN会員数 正会員/2,339社、協力会員/93社、メディア会員/6社、連携団体/51団体 ■「いえもり・かて」登録累計数/4,097件(2012年8月末日現在)

- JBN 全国大会 2012 テーマ・プログラム、今年度の講習会事業
- 活動報告 役員会・青木理事長の動き(8・9月)
- 委員会・WG 報告(8・9月)
- お知らせ 主な刊行物リストなど

2012.October
No.39

10月号

発行人: 藤澤好一
©工務店サポートセンター 禁無断転載

JBN全国大会 2012 テーマ 「全国組織JBNのさらなる進展に向けて」 11月15日(木) 17時 東京コンファレンスセンター・有明(大ホールA) にて

本年度はジャパンホームショー2012の会期にあわせて開催します。ジャパンホームショーでは、JBNコーナーを拡充し、地域住宅ブランド化事業をはじめとする様々な活動の展示と次世代の会によるJBNベンチマーキングセミナーを開催します。JBN全国大会と合わせて、会員相互の爽りある情報交流の機会になるよう準備を進めています。ご期待下さい。

●JBN全国大会 2012 11月15日(木)開催案内 テーマ「全国組織JBNのさらなる進展に向けて」 16:00 受付開始

プログラム 17:00 JBN全国大会(一部)開催
テーマ「全国組織JBNのさらなる進展に向けて」
-さまざまな取組みと活動方針-
・開催宣言 河井副会長
・新JBNのさらなる展開への声明 青木会長
・さまざまな取組みと成果 藤澤センター長
・JBNへの期待・来賓式辞
18:00 交流会(二部)
・来賓祝辞、乾杯、参会者紹介、挨拶・懇親
20:00 閉会

会場:東京コンファレンスセンター
有明・大ホールA(案内図参照)
ジャパンホームショー2012
(東京ビッグサイト)隣接
会費:6,000円(うち交流会費5,000円)
登録制・登録要領はホームページに掲載します。
定員:400名(登録順)

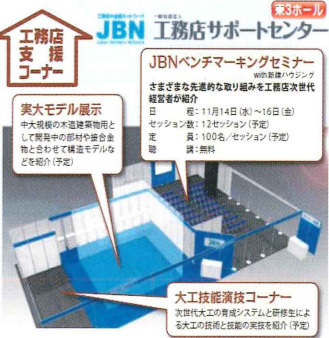


ジャパンホームショー2012

会期:2012年11月14日(水)~11月16日(金)の3日間
10:00~17:00
会場:東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場) 東ホール
主催:一般社団法人日本能率協会
共催:一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会/一般社団法人リビングアメニティ協会/社団法人住宅生産団体連合会/社団法人日本建築家協会
後援:外務省/経済産業省/国土交通省/林野庁/日本貿易振興機構(ジェトロ)
最新情報・詳細はWEBで!
ジャパンホームショー 検索窓 <http://www.jma.or.jp/jhbs>

今年は、セミナーブースの定員を100人に拡大。JBNの若手経営者部会「次世代の会」と工務店支援メディア「新築ハウジング」がタッグを組み、無料のベンチマーキングセミナーが3日間開催されます。「次世代の会」メンバーの若手経営者が、自社の取り組み、「行方ができる理由」を解説。明日からすぐ実務に活かせ、経営者同士のつながりも得られる、工務店必聴のセミナーです(ジャパンホームショー招待状より)。

●ジャパンホームショー講演会
会場:内特設会場 定員:100名 聴講:無料・事前登録制
・下記、講演(抜粋)はJBN会員が講師を務めます。
15日(木) 16:10~17:00
「地域の工務店だからできる省エネ住宅」
協同組合東濃地域木材流通センター 代表理事 金子一弘
16日(金) 12:30~13:20
「工務店のゼロエネ住宅-LCCM住宅最前線」
エコワークス 代表取締役社長 小山 貴史



●JBNベンチマーキングセミナー with新築ハウジング

会場:東3ホール内特設会場 定員:100名(先着順)
聴講:無料

JBNベンチマーキングセミナー・プログラム

11月14日(水)	11月15日(木)	11月16日(金)
11:00~12:00 自社一貫体制で実現する地産地消の家づくり	社員が継承する下町工務店	量
重川隆志(重川材木店)	鈴木晴之(大和工務店)	森田洋(北九州市立大学准教授)
12:30~13:30 吉野杉でつくる京都の家	地域とのコミュニケーション居住すみかえの活用	スタッフを活かす工務店経営
築出亮(ツキデ工務店)	青木哲也(青木工務店)	小林念政(小林創建)
14:00~15:00 地域密着と地域戦略	コミュニケーションでつくる家づくり	設計事務所から工務店への転身-アーキテクトビルダーのすすめ-
坂下祐一(坂下工務店)	池田浩和(岡庭建設)	関尾英隆(あすなろ建築工房)
15:30~16:30 大型木造について	プロ集団化する工務店	コスモホームの営業スタイル
藤原幹雄(東京大学教授)	松井達(サン工房)	鈴木岳紀(コスモホーム)

平成24年度国土交通省「木造住宅等の施工能力向上・継承事業」関連講習会の開催予定

本年度は次の三事業について、準備が整い次第、順次講習会を開催します。詳細は確定次第、本誌およびホームページでお知らせします。

1. 木造住宅の構造計画等の能力向上に関する講習会
地域型住宅ブランド化事業など長期優良住宅への取り組みの強化に向けて、構造計画を中心に計算演習を交えたプログラムをもとに、基礎編、応用編の講習会を各地で開催する予定です。
①構造計画-基礎講習 11月以降 開催地(予定):青森・東京・滋賀・愛知・兵庫・広島・高知・長崎
②構造計画-応用講習 11月以降 開催地(予定):東京・名古屋・大阪・広島・福岡
③長期優良住宅型(プレカット型)利用講習(Ⅱ-Ⅲ地域対応) 12月以降
④長期優良住宅型(改良軸組手刻み型)利用講習 12月以降 開催地(予定):東京
⑤長期優良住宅基本性能講習 11月以降 開催地(予定):沖縄
*東京で開催される講習会は、主に連携団体のリーダー育成のための扱いとなる予定です。
2. 既存住宅の性能向上リフォームに関する講習会
既存住宅の長期優良住宅化を見据えた性能向上につながるリフォームのための診断、計画、施工、維持管理などの実務的講習会を各地で開催する予定です。これまでの経験とノウハウを集約し、既存改修委員会での取

組みなども反映させた講習会テキストの編集、刊行に向けて鋭意作業を進めているところです。

- ①既存住宅性能向上リフォーム(診断・計画・施工)講習 来年2月実施 開催地(予定):札幌・東京・愛知・大阪・広島・福岡
3. 次世代大工育成のための短期集中研修
次世代大工の育成システムを構築する目的で、次の次代を担う若手大工(基礎コース)ならびにその指導者(応用コース)となる人材を対象に短期集中型の研修を実施します。現代規矩術による木造建築の基幹の担い手である大工は、既存の木造建築の改修、再生に貢献できる大工の育成と能力の向上につながる、墨付け、刻み加工を中心に現代規矩術(展開図法)を用いた研修です。
いずれも定員20名、2回(3泊4日/回)研修
●基礎コース(次世代大工)研修
①10月10日(水)~13日(土)/場所:新潟県燕市
②11月14日(水)~16日(金)/ジャパンホームショー・JBNコーナ
●応用コース(若手指導者)研修
①来年1月17日(木)~20日(日)/場所:新潟県燕市
②2月13日(水)~16日(土)/場所:新潟県燕市

東日本大震災で被災されたJBN会員、連携団体の関係者の方々には、心よりお見舞いを申し上げます。一般社団法人全国木造建設事業協会(全木協)の活動を支えるとともに新たに発足した全国木造住宅生産体制協議会などの関連機関との連絡、調整をはかりながら復興支援に努めてまいります。

活動報告

前月号以降の活動

今月は9月特別号でお休みした8月分と併せての報告です。

○第1209回 役員会 8月21日(火) 10:00～12:00
理事3名、執行役員3名、相談役1名、事務局1名 JBN会議室

【あいさつ】
・青木理事長

本日は午後から岐阜県との災害協定締結があり、午前中の開催となった。地域型住宅ブランド化事業では、残念ながらJBN連携団体の全てが採択されなかったがJBNらしさが出せるよう支援していきたい。継続的な事業になることを期待したい。全木住協議会(全国木造住宅生産体制推進協議会)が設立され、トータルリフォーム関連の事業も含めて、色々な施策が全国的に展開される。JBNもこの動きにあわせて全国組織として相応しい定款に修正する必要がある、その作業を開始した。

・藤澤センター長
全木住協議会は、全都道府県に設置された協議会の全国組織だが、この組織への情報源として工務店サポートセンターレポートを提供してほしいと国土交通省からも言われるようになった。確かで、迅速で、判りやすい点が評価されたようだ。9月号は、特別号として、総会、全国大会用の資料として刊行の予定。

【主な報告】

- 1) センターレポート(No.37) 関連、委員会報告等
- 2) 会員実数、住宅履歴登録数7月末の財務諸表について
第3期会計報告諸表を作成しており、年度収支の確定はもう少し先になる。
- 3) 国土交通省関連補助事業の採択状況
今年度の国土交通省・木造住宅等の施工能力向上・継承事業として次の3件が採択され、事業に着手することになった。
・次世代大工育成システムの構築
・木造住宅の構造計画等に強い地域リーダーの育成
・既存住宅の性能向上リフォーム
- 4) ジャパンホームショー、JBN工務店全国大会の開催について
- 5) 就業規程類の整備について
全般にわたり見直しと整備の方針が示された。

【主な議題】

- 1) JBN協力会員加入の件
加入申請のあった4社を承認した。
- 2) 全木協・東京都協会からのJBN事務局への審査委託(体制・費用等)の件
全木協東京都協会の地域型住宅生産体制強化部会の第三者審査機関として工務店サポートセンターが書類審査等を、1戸につき5万円受託することを承認。
- 3) JBN連携団体地域ブロック会議、JBN事務局職員研修の実施の件
実施に向けて規定類の整備などを進めることを確認。
- 4) 社員総会の開催日程の件
10月16日(火) 15:00～17:00の開催、17:30～懇親会を決定、役員会は同日、11:00～13:00の開催とした。

次回 9月11日(火) 14:00～16:00

役員会 JBN役員室

○第1210回 役員会 9月11日(火) 12:00～14:00
理事3名、執行役員3名、相談役1名、事務局1名 JBN役員室

【あいさつ】
・青木理事長

国土交通省住宅局の人事に本日付で異動があった。住宅局長に井上大臣官房審議官が、その後橋本生産課長が、その後任は伊藤住宅整備課長が着任された。いずれもJBNの活動に理解がある方であり、心強い。
昨日開催された全国木造住宅生産体制推進協議会で47全都道府県に協議会が設置された。これらとの連携を地域ごとのJBN組織が担えるようにしたい。先週は、山梨県協議会の発会式があり、県としての積極姿勢が見られた。関連して地域型住宅ブランド化事業、省エネ講習が始まっているが、色々な問題が出始めている。JBNとしてのレベルを設定するとともに、しっかりした体制で支援、育成にあたりたい。

・藤澤センター長

レポート9月号は特別号として、総会、大会、JHSに利用できるようなこの一年間の活動報告を整理した。色々な活動が広がっているが、やってきたことを一度点検することも必要だ。活発な活動には外部からも注目されているが足元をすくわれぬように気を引き締めていきたい。

【主な報告】

- 1) センターレポート(No.38) 関連、委員会報告等
- 2) 会員実数、住宅履歴登録数、8月末の財務諸表について
- 3) JBN定款変更、規定類整備進捗状況
JBNとして定款変更の作業経過が報告された。主な点は全国組織としての活動に適するよう見直しをしており、名称もサポートセンターからJBNへ変更。目的の追加、会員の種別の明確化、理事定数、決算時期の変更などで、総会までに間に合わせた。
- 4) 全木協緊急仮設住宅協定締結状況
8月21日に岐阜県と協定締結、今年中に3県と締結の見込み。
- 5) JBN補助事業開催地・内容等
大工育成研修は9月開始を10月からに変更。

【主な議題】

- 1) JBN協力会員加入の件
加入申請のあった4社を承認した。
- 2) JBN組織拡充(社員・次世代会員・協力会員等の不在県一掃)への取組みの件
社員・次世代の会の不在県については、担当役員のもとで対策を講じる。全連連会員団体にも時期をみて呼びかけを行う。
- 3) ジャパンホームショー、JBN全国大会式典式次第・招待者の件
実行委員会、次世代の会とも連絡を密にして、準備、呼びかけを行う。

- 4) JBNリーダー講習会の件
省令準耐火講習会、防耐火講習会、工事管理の実務などのブランド化事業と関連するので本部でリーダー講習会を定期的に開催し、連携団体ごとに開催し、普及をはかる。
 - 5) 基幹技能者の件
全連連で取り組んできた事業であり、動向を見守ることとした。
- 次回 10月16日(火) 11:00～13:00
役員会 JBN役員室

青木理事長の動き

- 7月
 - ・17日(火)
 - ・18日(水)
 - ・20日(金)
- ・22日(日)
- ・23日(月)
- ・24日(火)
- ・25日(水)
- ・31日(火)

- 8月
 - ・2日(木)
 - ・3日(金)
- ・6日(月)
- ・7日(火)
- ・8日(水)
- ・17日(金)
- ・20日(月)
- ・21日(火)
- ・22日(水)
- ・24日(金)

- ・27日(月)
- ・28日(火)
- ・29日(水)
- ・30日(木)
- ・31日(金)

- 9月
 - ・1日(土)
 - ・4日(火)
 - ・5日(水)
 - ・6日(木)
 - ・7日(金)
 - ・10日(月)
 - ・11日(火)
 - ・12日(水)

●国土交通省大臣より災害救助支援への貢献で感謝状 7月27日(金)
東日本大震災での被災した方々の居住の確保と生活の安定に工務店サポートセンターの活動が多岐の貢献をしたとして贈呈されました。

●全木協と岐阜県との災害協定締結 8月21日(火)

岐阜県庁で「応急仮設住宅供給体制整備にかかる協定締結式」が行われました。今回の締結で6県目、東海地方では愛知県に次いでとなります。全木協から青木理事長、澤田専務理事、鈴木運営委員、山田岐阜県協会会長、嶋田副会長(岐阜建労執行委員長)、後藤事務局長らが出席しました。他に、岐阜県産直住宅協会(仮設住宅建設)、岐阜県各地建物取引業協会(民間賃貸住宅提供)、全日本不動産協会岐阜県本部(同)、全国賃貸住宅経営者協会連合会(同)、独立行政法人都市再生機構中部支社(仮設住宅建設の技術協力等)の6団体とも協定締結が行われました。締結に当たり古田知事は「今回の各団体との協定で相乗効果が期待できる。災害に備えてスクラムを組んでいきたい」と挨拶しました。

●山梨県地域木造住宅生産体制強化地域協議会発足 9月7日(金)

全国木造住宅生産体制強化部会(青木宏之部会長)、全国木造住宅生産体制推進協議会(青木宏之部会長)と連携し、地域の住宅関連事業者のグループ化による技術力向上や市場競争力の向上をはかるための山梨県の協議会です。発会式には、国土交通省住宅局住宅生産



左より岐阜県・古田知事、岐阜県産直住宅協会・青山会長、全木協・青木理事長



課・上森企画専門官、国土交通省関東地方整備局建政部・安藤住宅調整官、山梨県土木整備部建築住宅課・松永課長らとともに全国木造住宅生産体制推進協議会の青木会長が出席し、地域型住宅ブランド化事業、省エネ講習会などへの取組みについて協議しました。なお、この協議会の事務局は、JBN連携団体(一社)山梨県木造住宅協会が担当することになりました。

●一般社団法人山梨県木造住宅協会発会式開催 9月7日(金)

今年5月、一般社団法人化し、この日の協議会発足に合わせての発会式となりました。国土交通省・上森企画専門官をはじめ、工務店サポートセンター青木理事長、和田執行役員などが出席し、それぞれに協会の活動へ期待するあいさつがありました。



委員会・WG報告

●活動報告 ○活動予定

次世代の会

- 第1208回 8月22日(水)・23日(木) 1泊2日視察研修
22日(水) 参加者:25名
1.(株)ツキデ工務店視察(京都)
・ツキデ工務店社屋見学(集客方法、社員の勤務形態、施工候補へのヒアリングの方法等ディスカッション)
・当社の築3年目の建物見学(光の取り入れ方、断熱性、設備空調機器、仕上げ材料等意見交換)
- 2.平等院鳳凰堂(伝統木造建築物の改修事例) 見学と周辺建築物見学
23日(木) 参加者:18名
3.(有)羽根建築工房視察(大阪)
・通り土間のある家見学(使用材料、間取り、構造計画等意見交換)
4.大美野の家見学(建築家が設計した住宅の施工事例見学)
- 第1209回9月19日(水) 13:30～17:00 東京八重洲ホール301号室
出席者:53名、理事長
1.外部機関との連携について
・リフォーム評価ナビの説明(一社)住まいづくりナビセンター
・STEM技術相談サービスの説明-科学技術エキスパート会議
それぞれのシステムの特徴と活用可能性について説明を受けた。
- 2.次世代メンバーによる報告
・エコ・ビレッジ(福島県)が山台に支店を開設、復興にむけた展示モデル住宅の建設、これからの受注体制についての報告された。
- 3.電通「スマ@ホーム」プロジェクトについて
電通から地域工務店の全国組織・JBN工務店と連携し、プラットフォームの運営を通じて、今後の住宅市場における重要なプレーヤーとしての工務店と住まい手のスマートニーズに応じていくための構想についての説明を受けた。
- 4.省エネルギー基準の見直し概要(案)についての説明
国土交通省 住宅局 住宅生産課 松川課長補佐を招き、説明を受けた。見直し基準は本年12月4日施行の予定。講習会は10月初旬から全国開催される。現行省エネ基準は、建物全体の省エネ性能を客観的に捉えにくいこと、再生可能エネルギーの導入効果が適切に評価されにくいこと等から、一次エネルギー消費量を指標として建物全体の省エネ性能を評価できる基準に見直される。住宅トップランナー基準は、目標年度が平成25年度であることから原則として現行の基準を維持する。質疑応答では会場から、申請、審査、認定などに関して要望、提言などが出され、活発な交流の機会となりました。
- 5.全国組織・JBNの動向 青木理事長

□今年度の開催日程(予定)
10月10・11日、11月15日、12月19日、1月16日、2月13日、3月13日

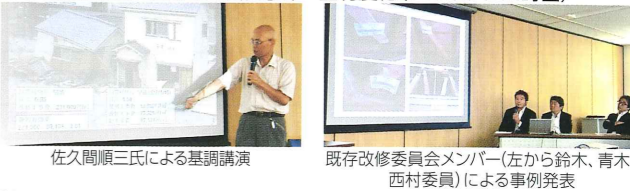
大型木造研究委員会

- 正副委員長会議 7月30日(月) 18:00～20:00
場所:東京大学慶原研究室 出席者:山田、深沢、慶原、稲山、河合、事務局
・試験体詳細検討(横架材の種類、使用樹種、ヤング係数、接合金物等)
- 正副委員長会議 8月27日(月) 10:00～12:00
場所:東京大学慶原研究室 出席者:11名
・金物共通仕様様の検討(下弦材継手、端部接合部等)
・JHS展示物の検討(実大模型、モデル模型等)
- 正副委員長会議 9月7日(金) 10:00～12:00
場所:東京大学慶原研究室 出席者:10名
・トラス梁の接合金物の検討(施工性、強度、流通等)
・トラス梁製材の検討(部材寸法、樹種、必要性等)
・ストレスキンパネルの検討(施工性、現実性等)
- 正副委員長会議 9月21日(金) 10:00～12:00
前回の検討結果をふまえて、試験体や試験日程等を決定し今後のフローを確認する。

既存改修委員会

- 第1208回 8月3日(金) 15:00～17:00
JBN工務店サポートセンター会議室
1.既存住宅総合技術開発プロジェクトの説明(国土技術政策総合研究所、フィンコラボレート)
2.活動ロードマップについて
・消費者をターゲットとした2年間の活動について
・今後の勉強会担当と内容について
- 3.既存改修の耐震補強施工セミナーの企画運営について

- 耐震改修シンポジウム-木造住宅の耐震診断・補強の現状
▽基調講演 佐久間順三(設計工房佐久間 代表取締役)
・耐震補強が進まないのはなぜか、どうすれば克服できるか
・「木造住宅の耐震診断と補強方法」改定のポイント
・耐震補強の費用対効果、現況調査の重要性と補強事例
▽事例発表とディスカッション 司会:玉置敏子
・築45年の木造2階建住宅の減築を絡めた耐震補強工事-青木哲也(青木工務店)
・耐震と断熱改修の課題 鈴木晴之(大和工務店)
・古民家改修の調査と改修方針 西村慶徳(アルボックス時田)



佐久間順三氏による基調講演 既存改修委員会メンバー(左から鈴木、青木、西村委員)による事例発表

●第1209回 9月7日(金) 15:00～17:00

- 場所:JBN会議室
1.今後の委員会運営及びメンバーの公開募集について
2.北海道における高気密・高断熱構造への取り組み(橋本委員)
3.性能向上リフォームへの取り組み

○第1210回 10月5日(金) 15:00～17:00

- 場所:JBN会議室
1.改修事例報告(吉田委員)
2.既存住宅改修JBN仕様について
3.性能向上リフォームへの取り組み
- 今年度開催日程(予定)
・11月2日、12月7日、1月末定、2月1日、3月1日

国産材委員会

- 第2回セミナー 7月25日(水) 14:00～17:00
施主に納得していただける木材の基礎知識シリーズ
「ここまで進んだ 木材の腐朽・劣化・シロアリ対策」開催
会場:(株)住宅あんしん保証 6F会議室
講師:京都大学教授 農学博士 吉村 剛氏
講演内容は、住宅産業新聞(8月2日付3面)で紹介。

- 第3回セミナー 10月23日(火) 13:00-17:00
持続可能な森林資源活用提案モデルケース研修見学
見学先:①朝日ウッドテック大阪ショールーム
②越井木材工業(株)
集合:新大阪駅 13:00 解散 新大阪駅 17:00(バス移動)
参加料:無料(交通費参加者負担)
対象者:JBN会員・JBN協力会員・JBN連携団体会員
定員:45名(定員になり次第締切) 詳細は参加者宛に連絡

●第1205回 11月15日(木)

- 1.第4回研修会の協議
開催日時・場所・内容についての検討等
- 今年度の開催日程(予定)
1月末定、3月末定

環境委員会

- 第1205回 9月26日(水)・27日(木) 一泊2日研修
26日(水) 北方建築総合研究所にてセミナー
・省エネに関する国の政策とそれにおける北海道の位置づけ
・北海道における住宅の省エネ技術の到達点と今後の課題
・施設見学
27日(木) 旭川市内 先進工務店事例の視察
- 今年度開催日程(予定)
11月28日、1月30日、3月27日

マーケット委員会

- WG 9月19日(水) 10:00～12:00
場所:JBN会議室 出席者:委員5名・理事長
1.細田工務店の阿部社長との討議
分譲住宅、不動産業界について
2.JBN全国大会の企画・運営について
3.大工コンテスト(仮)の開催協力について
4.電通・スマ@ホームプロジェクトの件
- 今年度の開催日程(予定)
10月末定、11月15日、12月19日、1月16日、2月13日、3月13日

ジャパンホームショー・JBN全国大会実行委員会

- 同時開催 9月11日(火) 14:30～15:30
場所:住宅あんしん保証会議室 出席者:9名
・セミナープログラムについて(講師、講習内容、日時等)
・収支計算書について(メーカー・出展状況、展示内容、ブース配置等)
・JBN全国大会のプログラムと、動員方法、会費・予算について
- JBNコーナー出展企業への説明会 9月11日(火) 16:00～17:00
場所:住宅あんしん保証会議室 出席者:25名
1.JBNコーナーのねらい、出展のポイントなど
2.ジャパンホームショー2012出展への流れ、手引きなどについて